

教員の養成の状況についての情報の公表

〔第一号関係〕

教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること

桐生大学

本学においては、「高い教養と確かな技術の修得をめざした『実学実践』による幅広い職業人の育成」を教育理念としている。そして、学生の個性を重視し、知育・徳育・体育の三育を中心に健全強固な意志と社会的・美的な素養を身につけ、国家並びに世界の平和と幸福増進に協力寄与する教員の育成を目標とする。

看護学科では、豊かな人間性を育むための幅広い教養教育と看護及び教育における確かな知識・技術の修得を基盤とし、対象の健康レベルやライフステージに応じた支援を展開する能力を身に付けて、広く地域社会に貢献できる教員の養成を目標とする。

栄養学科では、豊かな人間性を育むための幅広い教養教育と栄養学における確かな知識・技術の修得を基盤として、食と健康を科学的・総合的に考えることができ、幅広い分野において活躍できる教員の養成を目標とする。

免許種による目標と目標達成の計画

○養護教諭一種免許

看護師養成課程での学修を基礎として、学校教育における「保健管理」と「保健教育」および「保健組織活動」についての知識と指導方法を身につけ、学校を構成する養護教諭としての自覚を持つことができるような教育課程を編成している。

○栄養教諭一種免許

管理栄養士養成課程での学修を基礎として、学校教育における「食に関する指導」と「学校給食の管理」についての知識と指導方法を身につけ、学校を構成する栄養教諭としての自覚を持つことができるような教育課程を編成している。

桐生大学短期大学部

本学においては、「専門知識・技術を身につけ、スペシャリストとして社会で活躍できる人、リーダーシップをとれる人の育成」を教育目的としている。そして、学生の個性を重視し、知育・徳育・体育の三育を中心に健全強固な意志と社会的・美的な素養を身につけ、国家並びに世界の平和と幸福増進に協力寄与する教員の育成を目標とする。

生活科学科では、私たちの生活を身近な問題から、グローバルなテーマに至るまで幅広く研究し、実践を重視して「健康」「栄養」の分野で活躍できる、コミュニケーション能力に富んだ教員の養成を目標とする。

アート・デザイン学科では、幅広い知識と視野の獲得、自らの関心に基づいて創作活動へ取り組むことができる力の育成、また物事に対する洞察力を基礎とした創意溢れる表現力の探究を重視し、社会に貢献できるコミュニケーション能力に富んだ教員の養成を目標とする。

免許種による目標と目標達成の計画

○中学校教諭二種免許（家庭）

栄養士養成課程での学修を基礎として、学校教育における「家族・家庭生活」「衣食住の生活」「消費生活・環境」についての知識と指導方法を身につけ、学校を構成する教諭としての自覚を持つことができるような教育課程を編成している。

○栄養教諭二種免許

栄養士養成課程での学修を基礎として、学校教育における「食に関する指導」と「学校給食の管理」についての知識と指導方法を身につけ、学校を構成する栄養教諭としての自覚を持つことができるような教育課程を編成している。

○中学校教諭二種免許（美術）

美術や美術文化、アート・デザインについての学修を基礎として、学校教育における「表現」と「鑑賞」についての知識と指導方法を身につけ、学校を構成する教諭としての自覚を持つことができるような教育課程を編成している。

〔第二号関係〕

教員の養成に係る組織及び教員の数、各教員が有する学位及び業績並びに各教員が担当する授業科目に関すること

教職専任教員

所属		教員氏名
桐生大学	看護学科	境原三津夫、煙山健仁、三木園生、佐藤光栄、長谷川真美、増田さゆり、吉田幸子、田中光子、松沼晶子、間戸美恵、櫻井通恵、柿谷絵理
	栄養学科	神戸美恵子、大澤靖彦、田口和人、
短期大学部 桐生大学	生活科学科	小川智瑞恵、橋爪博幸、中島君恵、井桁千恵子、宮本雄基
	アート・デザイン学科	佐野広章、大日向基子、寺村サチコ

※教員組織、各教員が有する学位については、以下のページで公表しています。

桐生大学 https://www.kiryu-u.ac.jp/guidance/org/pro_info/

桐生大学短期大学部 <https://www.kiryu-u.ac.jp/guidance/org/kyouin/>

非常勤講師

科目区分			教員氏名
大学 桐生	教育の基礎的理解に関する科目等		小林徹、櫻井歓、佐々木尚毅、野沢弘子
短期大学部 桐生大学	教科及び教科の指導法に関する科目	家庭	飯島正義、峰岸康之
		美術	奥西麻由子、森村均
	教育の基礎的理解に関する科目等		小林徹、櫻井歓

〔第三号関係〕

教員の養成に係る授業科目、授業科目ごとの授業の方法及び内容並びに年間の授業計画に関すること

該当科目は、シラバス中の項目「(副題)」に【教職必修】の記載がありますので、検索してご覧いただくことができます。

<https://www.kiryu-u.ac.jp/guidance/org/syllabus/>

〔第四号関係〕卒業者の教員免許状の取得の状況に関すること

〔第五号関係〕卒業者の教員への就職の状況に関すること

桐生大学

令和5（2023）年度卒業者の教員免許状取得及び教員への就職状況

学部・学科		〔第四号関係〕教員免許状の取得の状況		〔第五号関係〕教員への就職の状況	
		取得可能免許種	免許状取得者数	卒業者数	教員への就職者数
医療保健学部	看護学科	養護教諭一種免許状	11	71	0
	栄養学科	栄養教諭一種免許状	2	55	0
合 計			13	126	0

※栄養教諭一種免許状の取得は、個人申請による

〔第四号関係〕卒業者の教員免許状の取得の状況に関すること

〔第五号関係〕卒業者の教員への就職の状況に関すること

桐生大学短期大学部

令和5（2023）年度卒業者の教員免許状取得及び教員への就職状況

学科	〔第四号関係〕教員免許状の取得の状況		〔第五号関係〕教員への就職の状況	
	取得可能免許種	免許状取得者数	卒業者数	教員への就職者数
生活科学科	中学校教諭二種免許状（家庭）	0	37	0
	栄養教諭二種免許状	2		
アート・デザイン学科	中学校教諭二種免許状（美術）	13	50	0
合 計		15	87	0

※栄養教諭二種免許状の取得は、個人申請による

※教員への就職者数（ ）は、臨時的任用教職員採用による

〔第六号関係〕

教員の養成に係る教育の質の向上に係る取組に関すること

桐生大学・桐生大学短期大学部（以下、「本学」という。）は、建学の精神として「社会に出て役立つ人間の育成」を掲げており、教職課程の科目を履修し、教員免許を取得した学生が、学校現場で即戦力となる人材の育成を目指している。本学教職課程委員会は定期的に会議を開催し、教員養成のカリキュラムや教育実習の在り方等を議論し、教員を目指す学生を手厚くサポートする組織・仕組みづくり、施設・設備の充実に努めている。以下、「教員の養成に係る教育の質の向上」に関する取り組みのいくつかを列挙する。

・短期大学部における教科指導にかかわる「家庭科教育法」「美術科教育法」の授業では、少人数による授業を展開し、一人一人が美術科や家庭科の指導案を作成し、模擬授業を行うようにしている（シラバスに明記）。他の学生や教員を前にして授業を実践することで、授業の進め方や話し方、板書の方法など身をもって体験することができる。

・教育実習に関わる「教育実習事前事後指導」等において、少人数での授業を実施し、養護教諭や栄養教諭を目指す学生が自ら健康指導や栄養指導に関する指導案（医療保健学部、短期大学部）を作成し、模擬授業を行うことにしている。そのあとで振り返りの時間を設け、授業の組み立てや指導案の見直しを行っている。

・道徳科に関する科目「道徳理論・特別活動論」（医療保健学部）、「道徳理論・指導法」（短期大学部）では、教員から一方的に講話するだけでなく、「主体的・対話的で深い学び」の実践を念頭におきつつ、学生から積極的に話題を提供してもらったり意見を出してもらったりしている。また履修者全員に、中学校で使用している道徳の教科書等をもとに指導案（略案）を作成のうえ模擬授業を実施してもらい、指導教員や他の学生と意見交換し、授業実践に向けた振り返りの時間を確保している。

桐生大学・桐生大学短期大学部は、みどり市及び桐生市との間で、連携協定を締結しており、今後はその活用も進めたい。それとともに、本学には付属の中学校（桐生大学附属中学校）があるので、「教職実践演習」や教育実習の事前指導等においてこれまで以上に連携を図り、教職科目を履修し教員免許取得を目指す学生の資質・能力の向上に努めたい。